

2022年 5月

但馬信用金庫

但馬信用金庫が掲げる「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の
2021年度における取組状況について

当金庫では、お客さまのニーズに合った金融商品・サービスの提供に努めるための行動指針として、2017年9月に「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を掲げ、当金庫の全ての役職員が遵守し、業務運営に取り組みてまいりました。

今般、本方針の取組状況をご確認いただくため、下記のとおり公表いたします。また当金庫は今後も定期的に取り組状況や取組成果を検証・公表し、引き続き地域のお客さまからの信頼を第一に、真にお客さまのニーズに合った金融商品・サービスの提供に努めてまいります。

【取組方針1】

当金庫はお客さまの最善の利益を追求するため、長期的で安定した資産形成に寄与する立場で、お客さまの意向と実情に照らして適切な金融商品・サービスの提供を行います。

(1) 長期的で安定した資産形成への寄与

【投資信託】

当金庫では、分配頻度を抑えた運用効率の良いファンドを多数取り揃えています。また一般NISA（少額投資非課税制度）・つみたてNISAの取り扱いも行っており、長期運用・少額積立・分散投資による安定的な資産形成のサポートに努めています。

【生命保険】

お客さまの多様なニーズにお応え出来るよう、幅広いカテゴリーの商品を取り扱っており、保険商品の特徴である「使う」・「増やす」・「遺す」・「贈る」等の機能を活かした長期的な資産形成ニーズにお応えしています。

(2) お客様の意向と実情に照らして適切な金融商品・サービスの提供

金融商品・サービスのご案内を行う際は、お客様の資産形成に関するお考えやご投資の目的、知識・経験・ご資産の状況などを十分に踏まえたうえで、お客様の資産形成にとって最適な金融商品・サービスの提供となるよう努めています。

【投資信託】

＜投資信託カテゴリー別ファンド比率＞

カテゴリー	ファンド数	比 率
海外債券	8	20.0%
国内外債券	3	7.5%
国内資産複合	1	2.5%
国内外資産複合	4	10.0%
国内株式（インデックス運用）	4	10.0%
国内株式（アクティブ運用）	3	7.5%
国内外株式（アクティブ運用）	4	10.0%
海外株式（インデックス運用）	3	7.5%
海外株式（アクティブ運用）	3	7.5%
国内不動産投信	2	5.0%
国内外不動産投信	1	2.5%
海外不動産投信	2	5.0%
国内外その他資産	2	5.0%
合 計	40 本	100.0%

＜分配回数別ファンド比率＞

決算分配回数	ファンド数	比 率
年 1 2 回	15	37.5%
年 4 回	1	2.5%
年 2 回	4	10.0%
年 1 回	20	50.0%
合 計	40 本	100.0%

(2022年3月末現在)

【生命保険】

＜生命保険カテゴリー別商品比率＞

保険種類	支払方法	商品数	比 率
個人年金保険 (定額年金)	一時払型	4	16.6%
	積立型	2	8.3%
変額終身保険	一時払型	1	4.2%
終身保険	一時払型	9	37.5%
	積立型	1	4.2%
医療保険	平準払型	4	16.7%
がん保険	平準払型	3	12.5%
合 計		24 商品	100.0%

(2022年3月末現在)

【取組方針2】

当金庫が取り扱う金融商品・サービスにつきましては、お客さまのニーズ、また投資判断に資するよう、商品提供会社から当金庫に支払われる手数料等を開示することで透明性を高め、適正な販売に努めます。

(1) 商品提供会社から当金庫に支払われる手数料情報の開示による透明性の確保

【投資信託】

投資信託の販売にあたっては、商品パンフレット・目論見書による手数料の開示に加え、特に手数料に関する情報を詳細に記した「手数料に関する書面」によるご案内を行っており、常にお客さまの適正な投資判断に資するよう心掛け、適切な販売に努めています。

【生命保険】

保険商品のご提案にあたっては、商品パンフレット・契約概要・注意喚起情報等による重要事項説明に加え、「商品概要書」により保険会社から当金庫に支払われる手数料情報を開示し、販売にあたっての透明性を確保しています。

【取組方針3】

当金庫はお客さまの資産状況、取引経験また金融知識を十分に考慮の上、お客さまの理解度に応じた金融商品・サービスの特色、リスクまた市場動向等の分かりやすい情報の提供に努め、お客さまのニーズや取引の目的に合致した金融商品・サービスの提供に努めます。

(1) お客さまに応じた金融商品・サービス、リスク・市場動向等の分かりやすい情報の提供

金融商品・サービス、リスク・市場動向等の情報提供にあたっては、お客さまの資産状況・取引経験・金融知識等を十分に考慮の上、お客さまの意向と実情に合わせて、図・表・グラフ等の資料を用いながら分かりやすい金融情報を提供させていただきよう努めています。

(2) お客さまのニーズや取引の目的に合致した金融商品・サービスの提供

お客さまにとって最適な金融商品・サービスを提供させていただきため、お客さまのご投資のご意向について様々な角度から聴取させていただき、お客さまの真の運用ニーズを正しく把握するとともに、幅広いカテゴリーの商品を多数取り揃え、お客さまにとって最適な金融商品・サービスの提供に努めています。

【取組方針4】

当金庫は職員への各種研修を通じた教育指導を継続し、総合的な業績評価・人事考課を行うことにより、真にお客さま本位のニーズに合った金融商品・サービスを提供する販売態勢の構築に努めます。

(1) 職員に対する教育・指導と総合的な業績評価・人事考課の運営

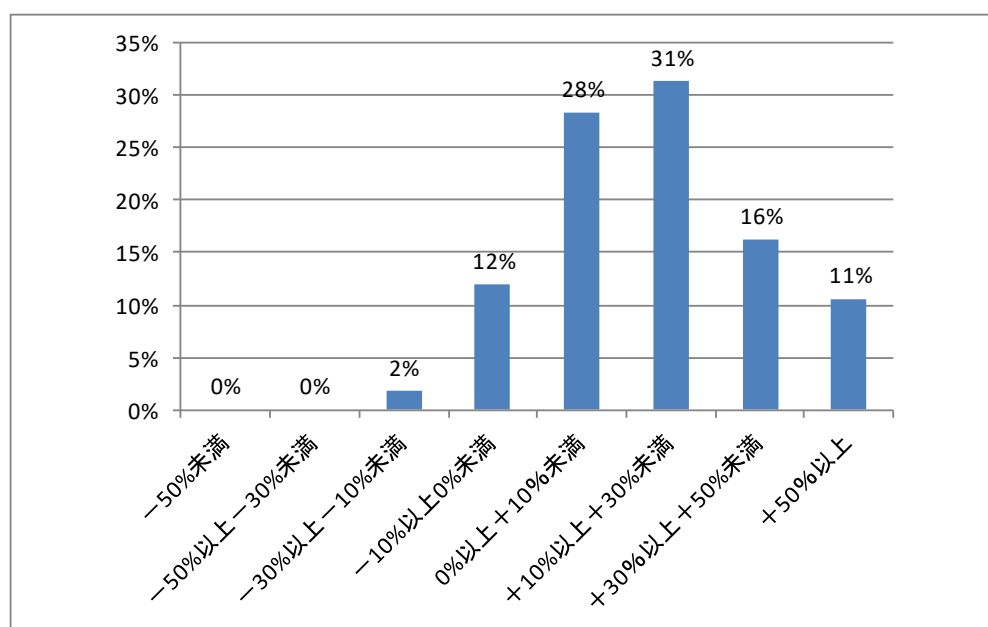
金融商品・サービス提供にかかる職員の能力向上に向け、昨年度においても窓口係および渉外係等の営業職員を対象として、毎月、様々な研修を実施しました。

また総合的な業績評価・人事考課の運営に向けて業績評価基準の見直しを行い、お客さま本位の業務運営を目的とした様々な評価要素を盛り込んだ業績評価・人事考課制度とすることで職員の動機付けを行い、真にお客さま本位のニーズに合った金融商品・サービスを提供する販売態勢の構築に努めています。

以 上

投資信託の運用損益別顧客比率
(2022年 3月末 現在)

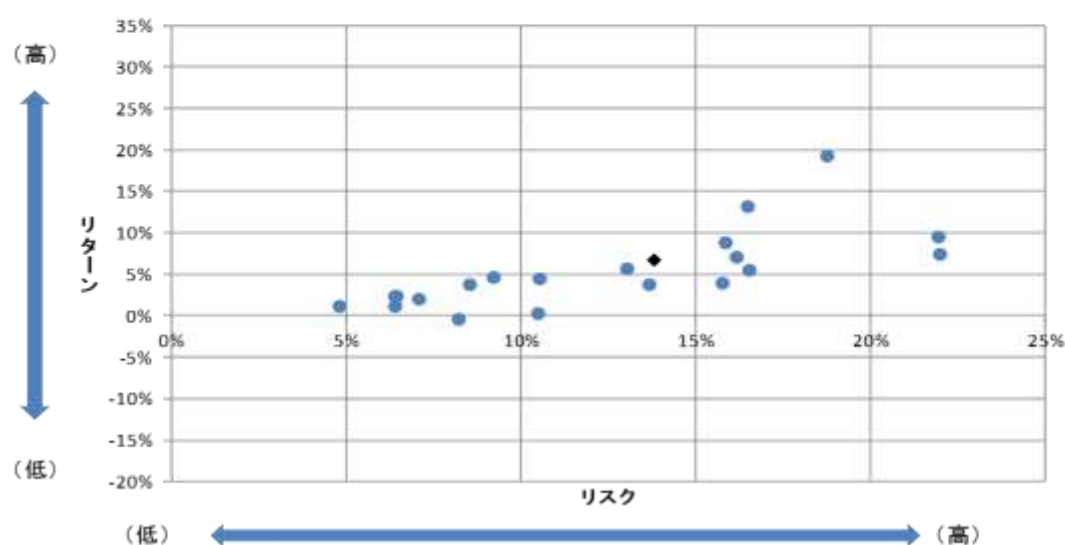
【運用損益の区分】	No.	顧客数	割合		
+50%以上	①	72	11%	小計	86%
+30%以上+50%未満	②	110	16%		
+10%以上+30%未満	③	212	31%		
0%以上+10%未満	④	192	28%		
-10%以上0%未満	⑤	81	12%	小計	14%
-30%以上-10%未満	⑥	12	2%		
-50%以上-30%未満	⑦	0	0%		
-50%未満	⑧	0	0%		
合計		679	100%	合計	100.0%



投資信託の預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン
(2022年 3月末 現在)

順位	銘柄名	リスク	リターン	リターン/リスク	投資信託残高(円)
1位	新光US-REITオープン	15.83%	3.70%	23.38%	280,637,930
2位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	13.11%	5.53%	42.21%	268,457,011
3位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	13.73%	3.55%	25.83%	260,645,337
4位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	18.81%	19.06%	101.33%	255,448,988
5位	三菱UFJ/AMPグローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8.59%	3.64%	42.36%	119,177,217
6位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	15.93%	8.55%	53.66%	109,217,630
7位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	4.86%	0.97%	19.91%	94,907,174
8位	しんきんインデックスファンド225	16.54%	12.90%	77.96%	62,231,039
9位	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	22.00%	9.24%	41.98%	39,976,545
10位	ニッセイ/パトナム・インカムオープン	6.49%	2.23%	34.37%	36,098,306
11位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	9.29%	4.49%	48.32%	26,154,668
12位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	7.13%	1.76%	24.62%	25,681,095
13位	DIAM高格付外債ファンド	10.54%	0.01%	0.13%	24,941,788
14位	三井住友・ヨーロッパ国債ファンド	6.45%	0.99%	15.40%	21,150,893
15位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	22.05%	7.17%	32.51%	20,901,219
16位	世界のサイフ	8.27%	-0.64%	-7.71%	19,120,407
17位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	10.60%	4.23%	39.93%	18,186,945
18位	ニッセイ/パトナム・毎月分配インカムオープン	6.50%	2.13%	32.81%	15,301,986
19位	しんきん好配当利回り株ファンド	16.24%	6.86%	42.22%	10,085,307
20位	ダイワ・バリュース株・オープン	16.60%	5.37%	32.32%	9,889,244
合 計					1,718,210,729

残高加重平均値	リスク	リターン
	13.84%	6.74%



投資信託の預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン
(2022年3月末 現在)

順位	銘柄名	コスト	リターン	リターン/コスト	投資信託残高(円)
1位	新光US-REITオープン	1.69%	3.70%	219.27%	280,637,930
2位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	0.99%	5.53%	556.78%	268,457,011
3位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.05%	3.55%	338.22%	260,645,337
4位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	1.94%	19.06%	981.60%	255,448,988
5位	三菱UFJ/AMPグローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	1.32%	3.64%	274.80%	119,177,217
6位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	2.43%	8.55%	352.31%	109,217,630
7位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.38%	0.97%	70.25%	94,907,174
8位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	12.90%	1465.69%	62,231,039
9位	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	0.76%	9.24%	1212.06%	39,976,545
10位	ニッセイ/バトナム・インカムオープン	1.66%	2.23%	134.71%	36,098,306
11位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.05%	4.49%	427.86%	26,154,668
12位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.10%	1.76%	159.13%	25,681,095
13位	DIAM高格付外債ファンド	1.49%	0.01%	0.92%	24,941,788
14位	三井住友・ヨーロッパ国債ファンド	0.94%	0.99%	105.84%	21,150,893
15位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	1.55%	7.17%	464.00%	20,901,219
16位	世界のサイフ	0.97%	-0.64%	-65.52%	19,120,407
17位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.16%	4.23%	365.20%	18,186,945
18位	ニッセイ/バトナム・毎月分配インカムオープン	1.66%	2.13%	128.76%	15,301,986
19位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.10%	6.86%	622.07%	10,085,307
20位	ダイワ・バリュー株・オープン	1.68%	5.37%	319.81%	9,889,244
合 計					1,718,210,729

残高加重平均値	コスト	リターン
	1.42%	6.74%

